

◆ 損益計算書

(単位: 千円)

	2019年度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)	2020年度 (自令和2年4月1日 至令和3年3月31日)
経常収益	2,580,617	2,460,876
資金運用収益	2,161,516	2,139,563
貸出金利息	1,275,083	1,243,507
預け金利息	81,779	80,004
有価証券利息配当金	777,265	788,906
その他の受入利息	27,387	27,143
役務取引等収益	278,961	280,205
受入為替手数料	156,659	151,945
その他の役務収益	122,302	128,259
その他業務収益	130,451	27,406
外国為替売買益	—	—
国債等債券売却益	114,685	—
その他の業務収益	15,766	27,406
その他経常収益	9,688	13,701
貸倒引当金戻入益	—	—
償却債権取立益	1,801	2,641
株式等売却益	2,079	718
その他の経常収益	5,806	10,340
経常費用	2,475,966	3,143,988
資金調達費用	19,636	15,885
預金利息	18,314	14,895
給付補填備金繰入額	952	614
その他の支払利息	369	375
役務取引等費用	212,119	212,407
支払為替手数料	49,483	46,093
その他の役務費用	162,636	166,313
その他業務費用	17,348	154,425
外国為替売買損	72	61
国債等債券売却損	267	125,049
国債等債券償還損	16,988	29,284
その他の業務費用	21	29
経費	1,994,911	1,959,055
人件費	1,278,396	1,262,936
物件費	683,547	663,363
税金	32,967	32,755
その他経常費用	231,950	802,214
貸倒引当金繰入額	202,847	729,203
貸出金償却	9,487	7,841
株式等売却損	—	2,995
株式等償却	—	1,650
その他資産償却	39	8
その他の経常費用	19,576	60,515
経常利益	104,651	△683,112
特別利益	15	200
固定資産処分益	—	—
その他の特別利益	15	200
特別損失	5,629	91,389
固定資産処分損	504	52,015
減損損失	5,124	39,374
税引前当期純利益	99,038	△774,301
法人税、住民税及び事業税	770	690
法人税等調整額	△12,630	5,244
法人税等合計	△11,860	5,934
当期純利益	110,898	△780,235
繰越金(当期首残高)	76,690	182,181
土地再評価差額金取崩額	3,373	752
当期末処分剰余金	190,961	△597,301

(注)

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 出資1口当たりの当期純利益金額527円63銭
- その他の経常収益には、睡眠預金の整理金3,496千円を含んでおります。
- その他の経常費用には、債権売却による損失886千円、及び偶発損失引当金繰入59,629千円を含んでおります。
- 当期において、以下の資産について減損損失を計上しております。

地 域	主な用途	種 類	減損損失(千円)
十日町市内	遊休1ヶ所	土地	274
糸魚川市内	遊休1ヶ所	土地・建物・その他有形固定資産	8,539
	遊休1ヶ所	土地・建物	8,277
上越市内	営業用店舗3ヶ所	土地・建物	22,282

営業用店舗については、営業店毎に継続的な収支の把握を行っていることから各営業店をそれぞれグルーピングの最小単位としております。本部、厚生施設等については独立したキャッシュ・フローを生み出さないことから共用資産としております。

営業利益減少によるキャッシュ・フローの低下及び継続的な地価の下落等により、資産グループ4力所と遊休3ヶ所の帳簿価格を回収可能価格まで減額し、当該減少額39,374千円を「減損損失」として特別損失に計上しております。

なお、当該資産の回収可能額は正味売却価格により測定しており、「不動産鑑定評価基準」(国土交通省 平成26年5月1日改正)等に基づく評価額等を基礎として評価しております。

◆ 剰余金処分計算書

(単位: 円)

科 目	第97期	第98期
	令和2年3月末	令和3年3月末
当期末処分剰余金	90,961,733	△597,301,745
特別積立金取崩額	—	700,000,000
利益準備金限度超過取崩額	6,063,500	9,323,000
剰余金処分額	14,843,536	14,648,299
普通出資に対する配当金	14,843,536	14,648,299
特別積立金	—	—
繰越金(当期末残高)	182,181,697	97,372,956

◆ 会計監査人による監査

令和元年度、令和2年度の貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書は、信用金庫法第38条の2の規定に基づき、会計監査人公認会計士 大原啓資氏の監査を受けております。

令和2年度における貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書(以下、「財務諸表」という。)の適正性、及び財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認しております。

令和3年6月21日

上越信用金庫

理事長 大堀芳和